

2012年のSG初め・全日本選抜の優勝戦発走まであとわずか！

優勝戦8選手へ朝練習後に当日取材を敢行。各選手のコメントと気配をもとに予想させていただきます。

(予想印は ◎=本命、○=対抗、▲=次位、×=注意)

★優勝戦(発走 16:00) 10周回(5,100M) 晴 雨

1	浜野 淳	山陽	0	○	×
2	金子大輔	浜松	0	◎	▲
3	池田政和	船橋	0		
4	荒尾 聡	飯塚	0		◎
5	早川清太郎	伊勢崎	0		
6	浦田信輔	飯塚	0	×	
7	有吉辰也	飯塚	0	▲	○
8	藤岡一樹	山陽	0		

優勝は展開により①②ほぼ互角！上昇気配有吉絡む

※番組は出走表・ネットスタジアムなどでも十分ご確認ください。

【予想目】

2連単 1=2 2-7 1-7 3連単 1-7=2346 2-7=1346

(雨予想)

2連単 4=7 4-2 4-1 3連単 4-7=128

【展開予想】

準決勝戦までの流れでも仕上がり突出した車がなく、各車レースまでの整備次第。比較評価の難しい一戦となった。ならばスタートがまず予想の要となるが、まず内から飛び出す浜野のトップSは有力。2~4枠は互いに張り合いそうで、外から有吉のカマシが決まるか。序盤で動いてくる金子が準決勝同様に好位置潜り込みを果たせば機力的にアタマも十分。

いずれにしてもトップSで出る浜野の道中の足色が問題だが、初日ドリームの6周戦では逃げ切ったものの、今回は「後半のタレ」(本人コメント)もあり、楽観視はできない。機力上位の金子に本命を置き、浜野の逃げ切りも、と考えたい。3連単は外からスタート決めてくる有吉を連下の軸に据えて車券を組む。人気になりそうな荒尾だが、準決勝での機力低下を挽回するのは難しいとみて評価を下げる。トップSを切って2・3着までと考えたい。

選手コメント(本今朝練習終了後)

車番	選手名	コメント
1	浜野 淳	エンジンは準決勝のまま朝練習前にかけてみたが、昨日より合っていない感じがして、実際練習の乗り味も落ちていた。これから電気位置とキャブの調整をする。今回ずっとある軽さを解消するのは無理と考えて、乗りやすさ優先で仕上げる。それだけにスタート先行が重要で、人を抜いて行く展開は厳しいと思う。タイヤはスーパースター戦で1走したもので、信頼できる。真っ先に1枠を取ったのは、なんといってもスタート有利なので。朝のスタート練習は本番のつもりで切ったがたぶんフライング。レースではあそこまでは張り込まない。
2	金子 大輔	車の状態は準決勝が一番。現状では昨日から何も扱っていないが、これからリング交換をして、そこからセッティングを。準決勝ではもう一伸び欲しい感じはあったので、トルクが手前に来すぎなのと合わせて天候を見ながら調整する。タイヤは準決勝と同じもので。枠は他の人との兼ね合いも考えて2枠を取ったが、どのみちスタートは切らないと厳しいと思う。朝のスタート練習は3回出たが、どれも良くなかった。
3	池田 政和	準決勝後にキャブとバネを扱って、夕練習の感じでは突っ込みの感じが多少良くなった。朝練習ではタイヤを換えると乗り味も変わる感じだったが、エンジンはこの状態でいく。タイヤはレースでの実績を重視して準決勝のもので。枠は荒尾選手を内に入れるかどうか迷ったが、他力をあてにするよりも自力で、と思い3枠を取った。朝のスタート練習は4回。スムーズに切れるが、切れ味・伸び共にムラがある。
4	荒尾 聡	準決勝では車に伸びがなくなり、重くて回転の上がりも悪かった。レース後にリング交換を。朝練習での乗り味は正直よくわからないが、良くなっていると思う。これからかけてみて具体的な整備を考える。タイヤは昨日の夕方練習で当てたものが大丈夫そうだったので、これで。4枠は迷わず取った。今回スタートに不安はないし、絶好枠だと思う。
5	早川清太郎	準決勝は新品ヘッドに交換して出たが、思った以上によく動いた印象。今朝かけてみた感じは昨日より落ちている感じだったが、これから音を頼りに調整する。最終レースの時間帯にも合わせないと。タイヤは朝当てた2本が共にドドドが出てしまったので、たぶん準決勝のものでいくと思う。(3番クジで)5枠を取ったのは、荒尾さんに外から先に行かれて自分のスピードを殺されるのを避けたかったから。朝のスタート練習は3回出たが、自分の中ではかなり良く切れた。
6	浦田 信輔	エンジンの準決勝が一番軽く、立ち上がり開けづらかった。朝練習前にちょこちょこ扱って、軽さは解消されたが進み具合がもう一つ。この後、今朝やった整備の延長で扱っていく。今回はいつもよりも広い範囲で整備をしているので、まだ色々パターンはある。タイヤは準決勝のもの(スーパースター戦優勝の33番)が思った以上に低くなっている。今朝当てた38と比べて考える。朝のスタート練習ではタイミングを張り込みすぎでF寸前だったが、あのぐらい出て行けば多少浮かせてもいい。優勝戦に乗っただけでは面白くないので。
7	有吉 辰也	準決勝はエンジンからくる滑りに苦しんだ。下回りをオーバーホールしてメタルとリングを交換。バルブも扱った。朝練習は確認程度に乗っただけ。これからエンジンかけながら、ヘッド周り、電気位置、キャブなど扱っていく。タイヤは試走タイムの出た三日目のもので。朝のスタート練習には出ていない。昨日6枠だったので、同じ感じで切れれば。今回のエンジン状態ではあまり自信は持てないが、整備で上積みあれば楽しみ。枠は一瞬大外の方がいいかと思ったが、藤岡くんを内に置いて自分が先に行けそうな気がしなかったので7にした。
8	藤岡 一樹	SG初優出だが、気持ちはリラックスしている。枠は最初から大外だと思っていたし、実際7よりも8の方が自分としてはいい。エンジンは準決勝で少し軽さが出てしまったので、キャブ・バネの微調整をした。朝練習で乗った感じも、いつもより悪いということはない。タイヤは準決勝と同じ(昨年末のスピード王戦を優勝した)もので。10周戦だけに人車ともに後半のタレは少しはあるでしょう。とにかくスタートだけ考えて、チャンスがあれば一人でも抜くことを目標に。